



8 働きがいも  
経済成長も



# 自分らしく働く

最近では、<sup>ざいたくきんむ</sup>在宅勤務などのテレワークを選ぶ<sup>きぎょう</sup>企業が増えています。

また、今まで1人で担当していた仕事を複数人で分けあう<sup>ふくすうにん</sup>ワークシェアリングや、フルタイム勤務が難しい人向けの短時間勤務などの、新しい働き方も増えています。

自分らしい働き方を選ぶ<sup>きかい</sup>機会の広がり、誰もが働きやすく、働きがいのある<sup>じつげん</sup>社会の実現につながります。

●厚生労働省ホームページ  
日本とILO



●日本ユニセフ協会ホームページ  
SDGs17の目標



## コラム ディーセント・ワーク

「ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」の考え方は、1999年の第87回<sup>かいえろおーこくさいろうどうきかん</sup>ILO（国際労働機関）総会に提出された<sup>じむきょくちょうほうこく</sup>事務局長報告で初めて使われました。

日本政府も、ディーセント・ワーク実現のため、(1)働く機会と十分な収入 (2) 社会保障の充実 (3) 社会的対話の推進 (4) 仕事における権利の保障、の4つの戦略的目標を掲げ、様々な政策・制度に取り組んでいます。

※出典：ILO（国際労働機関）ホームページ

